

日南支部「宮崎県防災の日」における啓発活動実施

平成 30年5月26日(土) 16時~17時

場所 スーパーとむら吾田店前・ダイソー(百円館前) 参加者

配布物(300枚) 啓発チラシ・ポケットティッシュ・緊急用呼び笛

- ・目的 近年、雨の降り方が局地化、集中化、激震化し、豪雨災害による甚大な被害が発生していることも踏まえ、出水期の前に風水害における自助・共助の備えや早期避難の重要性を中とした県民への啓発活動を行う。



宮崎日日新聞

THE MIYANICHI

2018年(平成30年) 6月2日(土)

食料備蓄など啓発

日南 買い物客へチラシ配布

■ 地域防災 ■

防災への意識を高めてもらうべく、県防災士ネットワーク日南支部(柏田寿支部長、62人)は5月26日、日南市のスーパーとむら吾田店前で啓発チラシ300枚や防災グッズなどを配った。



買い物客(右)に防災啓発チラシなどを配る県防災士ネットワーク日南支部の会員

向灘を震源とする大きな地震も予想される。まだ何も対策をしていないが、備蓄などを考えないといけない」と気を引き締めていた。

同支部は県の防災の日(5月4日曜日)に合わせ、啓発活動を数年前から実施している。柏田支部長は「災害はいつ起きるか分からない。耐震診断や家具の固定などをした上で、家族間で避難経路や連絡手段を話し合い、地域での防災訓練にも積極的に参加してほしい」と訴えていた。(金井啓一朗)